

# 広報 ながはま 5月号



健康増進を図る地域の婦人たち

## 健康管理や憩いの施設として完成

### しおさい館がオープン

このほど、昨年の九月から今坊の喜多漁港内に建設を進めてきました「しおさい館（鉄骨造一階建）」が、事業費五千九百二十五万円をかけて完成し、四月一日にオープンしました。

このしおさい館は、今坊地域及び町内の皆さんの健康管理や増進、食生活改善の施設、また、高齢者の憩いの場などを目的として、幅広く利用していただくよう整備したものです。

なお、館内には、運動機能回復室や憩いの間、調理実習室、健康相談室などがあり、室内ランニング機やトレーニング用自転車、脊椎矯正マッサージ機をはじめ、囲碁・将棋セット、テレビ等が備えられていますので、皆さんお気軽にご利用ください。

#### 今月号の主な内容

- 第1回定例会……………2
- 施政方針……………3・4
- 一般質問……………5・6・7・8・9
- 予算の使いみち……………12・13・14・15
- 職員録……………16・17
- 紹介コーナー……………19

# 皆さんの英知を結集した

# 明日の長浜づくり

## 二期目も「町・里・心」づくりを継承

平成七年長浜町議会第一回定例会が、三月八日から十日までの三日間の会期で開かれ、今回上程された平成六年度一般会計補正予算やしおさい館の設置及び管理に関する条例、平成七年度一般会計予算、助役・収入役選任などの三十七議案は、いずれも原案の通り可決されました。

また、例月出納検査、寄付採納などの議会報告案件三件はすべて受理採択され、また、戦後補償問題に関する意見書の提出、シートベルト完全着用宣言に関する決議の議会提出案件も原案の通り可決されました。

なお、議案が審議される前に、出席者全員が、阪神・淡路大震災の犠牲者に対して冥福を祈る黙祷をささげた後、上田町長が平成七年度施政方針を表明し、続いて、八人の議員が一般質問を行いました。

施政方針、一般質問、可決された議案のあらましをご紹介します。

## 地域の心が息吹く 手づくりの里づくり

### 平成七年度施政方針

まず、一般の阪神・淡路大震災  
において、甚大な被害を受けられ  
た関係団体並びに被災者の方々に  
対しまして、謹んでお見舞いを申  
し上げますと共に、亡くなられた

多くの方々のご冥福と負傷された  
皆さんの一日も早いご回復をお祈  
り申し上げます。

さて、昨年は、政局が激動する中  
で、政治改革関連法の成立や税制

改革など、国の将来にかかわる様々  
な改革が行われる一方、自然環境

の面でも記録的な猛暑と渇水被害  
をはじめ、三陸はるか沖地震に続  
く阪神・淡路大震災は、大きく現

下の社会情勢の方向性の見直しを  
示唆したものではないかと思う。

特に、阪神地方の被害が与えた  
打撃は大きく、このことが国の地  
方財政対策に大きく影を投げかけ



7年度の施政方針を述べる上田町長

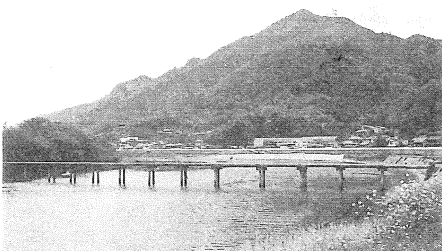
塵芥処理関連施設の整備、町内の排水処理施設の整備など、後年度に控えるビックプロジェクトについて、国・県の行財政の方向性を見極めることが肝要であると考えている。

また、天災からの教訓を真摯に受け止め、町政推進の基本施政として掲げている「町づくり」「里づくり」「心づくり」を念頭に、落ち着きと安らぎが実感でき、しかも安全な町づくりに向けて、町の振興計画、中長期財政計画等諸計画、人口動態などを勘案し整合を図るべく、そのプロセスの年と位置付け、十分に検討を重ねていきたい。

しかし、大きく変貌する内外の社会経済情勢を展望する時、町の置かれている環境には厳しいものが見込まれるが、住民生活にあら

てくることは必至とみられ、税制  
改革をめぐる地方税等の動向と併  
せて、地方交付税についても、予  
断を許さない厳しい財政運営を強  
いられるのではないかと懸念して  
いる。

このような財政環境から、肱川  
河川改修に伴う白滝橋及び柿早橋  
の架け替え、少子・高齢化対策と  
しての総合保健福祉センター建設、



整備が待たれる白滝と柴を結ぶ橋

ゆる分野で直結した事業や基幹産業の振興対策については、可能な限り取り組みをしていかなければならないと考えている。

### 山鳥坂ダム建設

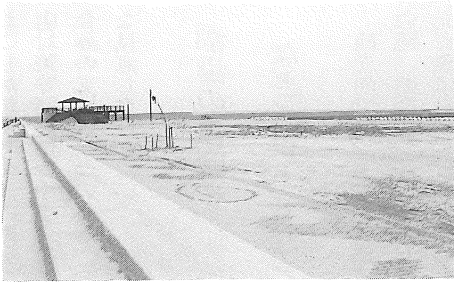
#### ・中子分水問題

山鳥坂ダム建設及び中子分水問題については、特集号に掲載していきますので、施政方針で表明したこの問題については、省略させていただきます。

### 展望台や

#### いろは丸が完成

港湾整備については、将来の長



着々と整備が進む環境緑地

浜町を展望した時、町づくりの根幹をなすものであると考えており、本年度も引き続き、物流・産業・生活の三つの機能が連携した「港づくり」を目指し、小型船だまりをはじめ、公共岸壁、沖防波堤の整備を積極的に推進していきたいと考えている。

特に、小型船だまりの環境緑地では、現在整備中の展望台（岬）や「いろは丸」をイメージした遊具等も本年度には完成する見込みであり、今後、港湾機能と整合の図れた周辺環境の整備を進めていきたい。

また、公共岸壁等の整備についても、第九次港湾整備五か年計画への取り組みを念頭に、背後域への利便性の向上に努めていきたいと考えている。

### 道路整備計画の

#### 抜本的な見直しを

次に、地域振興に不可欠な道づくりについては、地域住民の生活の基本を支え、地域の活性化、社会経済の発展等、重要な町づくりの社会資本であるので、国・県道の整備計画と整合の図れた町内幹線道路の整備に努力を傾注して行



法線決定等に困難を強いられている県道

かなければならない。

特に、国道・四国縦貫自動車道にアクセスする極めて重要な主要地方道大洲・長浜線及び長浜・中村線については、河川改修計画とも競合し、法線決定等に困難を強いられているが、できるだけ早い時期に皆さんに計画案が提示できるように、また、他の県道についても、早期整備が図れるよう関係機関に働きかけていきたい。

次に、町道の整備については、幹線町道である一・二級の路線を重点的に、国・県の補助導入を図り整備していきたいと考えており、特に、河川改修事業に伴う「白滝橋及び柿早橋」については、架け替えが緊要となってきた。今後は、地元のコンセンサスを得ながら、実施に向け作業を進め

るとともに、本年は道路整備計画の抜本的な見直しを行いたい。

### 後継者不足の確保

#### 積極的な支援を

農林水産商工業については、食糧自給率の低下、就業者の高齢化、後継者不足、過疎化に伴う集落機能の低下など、諸産業の経営環境は益々厳しい状況にある。

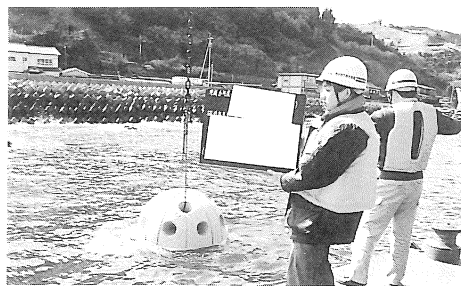
いずれの産業においても、担い手の減少は最大の課題であり、農業においては、認定農業者の確保や農地集積の推進を図るとともに、林業及び漁業における後継者の確保についても、積極的な支援を考慮していきたい。

農業生産では、基盤整備のほか、



改植され整備されたみかん畑

優良系統柑橘への改植、美味しいみかんづくりを目指したマルチ栽培の推進や経営の合理化を勘案した菌床しいたけの普及による複合経営への支援を行っていきたい。



築いそが設置される地先海域

また、漁業振興の面では、放流事業や築磯設置等を継続するとともに、漁港においても、機能の確保に努めながら、本年は、櫛生漁港と出海漁港の機能拡充に重点をおいて整備を行いたいと考えている。

商工業については、当町を支える代表的産業の一つであるので、今後の町内小売店の在り方について、調査・研究を進めながら、町



おこし対策や特産品の開発、大型店対策等諸施策や中小企業振興資金等の支援策についても、全般的な見直しを行いたい。

### 潮湯の復興や

### なぎさロードなど

観光面では、あらし展望公園や白滝、開閉橋、肱川あらしなど観光資源に対する付加価値づくりに取り組みとともに、引き続き「動く橋」を町づくりの中心において、関係市町村と連携を深めながら、仲間づくりの拡大を図りたい。

また、町内においても、「動く橋シンポジウム」が一過性に終わることのないよう町民世論の形成に努め、併せて橋事業のメニュー



憩いの場として利用が検討される水族館跡地

化を図っていきたくと考えている。今年度においては、「動く橋シンポジウム」にパネラーとして参加頂いた長崎総合科学大学教授の片寄先生に、再度町並みの調査依頼と「長浜大橋と町並み」をテーマとした講演会や県内外から広く応募のあった長浜を描く絵画・写真の展示会を開催したいと考えている。

更に、「橋の資料館」の設置や町民各層の憩いの場として開設されていた潮湯の復興（松原温泉）を水族館跡地に求め、小型船だまり環境緑地に「なぎさロード」をリンクさせる計画の可能性についても検討を図るとともに、町内の町づくり潜在資源発掘により一層努力していききたい。

## 計画に沿った

### 福祉の充実を

福祉については、急激に進む高齢化社会に伴う多くの課題に対処するため、全ての町民が老後を楽しく、安心して暮らせる町づくりを基本に、いつでも的確な質の高いサービスを安心して受けられることのできる総合的な計画として、「長浜町老人保健福祉計画」



ホームヘルパー増員により充実した移動入浴サービス

を策定したところである。

この計画に沿いながら総合的な高齢者対策施設の建設への方向づけをしたいと考えており、ホームヘルパーの充実による在宅介護や老人を対象とした短期入所事業並びに身体障害者を対象とした「身体障害者短期入所事業」など福祉の充実を図るとともに、タクシー利用料金助成事業の拡大をはじめ、母子、幼児の福祉にも配慮していきたく考えている。

また、健康づくりの面では、保健意識の高揚と健康相談、栄養指導や各種予防対策の啓発に努めるなど、きめ細かい健康づくりの施策の推進を図りたい。

## 環境保全のため

### 独自の補助金も

環境保全対策について、水質保全の面では、家庭排水の浄化に効果のある合併処理浄化槽を促進するため、町独自の補助金制度の制定を考えている。

排水処理施設整備の方向性について、基本的には、市街地は公下水道で、また、その他の集落では農山漁村集落排水施設整備事業等で考えているが、これらの事業実施には膨大な費用をはじめ、綿密な計画を必要とするので、今後は整備への諸要件の充足する時期の見極めが重要である。



処理能力に限界が見える最終処分場

また、ごみ対策については、コンポスター設置の補助、資源ゴミの回収補助を継続し、ゴミの資源化を図るとともに、分別の徹底による最終処分場の長期利用に努めながら、中長期処理計画に基づく整備についても検討を行いたい。

## 海外研修で

### 国際交流の推進を

児童生徒が自然、歴史、文化伝承を通じて、郷土を愛し、誇りを持つ児童生徒の育成を目指していきたく考えている。

学校施設の整備については、平成六年度に白滝小学校の耐力度調査をした結果をもとに、文部省並びに愛媛県教育委員会の指導を得ているので、今後の改修に対する方向付けを検討していきたい。

一方、社会教育については、行政はもちろん、家庭、学校、職場が連携を強め、学習の体制や機会を新しい観点から総合的に見直し、生涯学習のまちづくりを積極的に推進するとともに、歴史と伝統を生かした諸事業の推進を図りながら、真の豊かさが実感できる「地

域の心が息吹く手づくりの「里づくり」を創造していきたい。

また、「町民一人一スポーツ」運動の推進に努めるとともに、今年で第三十回を迎える長浜駅伝競走大会を合併四十周年記念大会として実施したいと考えている。



一斉にスタートする選手たち（昨年）

本年四月から月二回となる学校週五日制については、学校、家庭、地域社会が一体となり良好な環境や条件づくりに地域ぐるみの「住

### 個性ある町づくり

#### ・里づくり・心づくり

以上、今年度に臨む私の施政方針を申し上げたが、個性ある町づくりに取り組んで行くには、町政推進の基本姿勢である「町づくり」



昨年行われた海外研修の様相

民運動」として取り組んでいきたいと考えている。

更に、国際交流の町づくりを一層推進していくため、異文化に慣れ親しむ機会を増やすとともに、海外研修についても、充実した国際交流を重ね、「二十一世紀にロマンの花を咲かせる」人材育成に努めていきたいと思う。

「里づくり」「心づくり」を二期目も継承・傾注していきたい。

しかし、現下の社会環境を考えた時、これらの具現化を図るためには、全町民の皆さんの英知の結集が肝要であり、今後、議員各位をはじめ、町民の皆さんのご協力を賜り、明日の「長浜づくり」に努めていきたいと考えている。

## 一般質問

### 防災対策

#### 山鳥坂ダム調査特別

#### 委員会の在り方

#### 日高照友議員

質問：阪神大震災の大惨事をテレビや新聞等の報道を見るとき、耐震度を考えた当町の防災計画の見直しが必要ではないかと思う。

質問：一部議員が各地でダム建設・分水反対署名活動を行ったが、議会の山鳥坂ダム調査特別委員会を辞任したことについて、町長はどのように考えているのか。

質問：高年齢者社会の到来により、特に福祉施設の充実が問われているが、これらの整備計画をどのよう



いるのか。

回答（町長）：防災計画に関する答弁は、一括して行います。

質問：一部の議員が各地でダム建設・分水反対署名活動を行ったが、議会の山鳥坂ダム調査特別委員会を辞任したことについて、町長はどのように考えているのか。

回答（町長）：ダム問題に関する答弁は最後に一括して行います。

### 中期的な財政計画 防災計画の見直し

#### 県道長浜・保内線の整備促進 助役選任

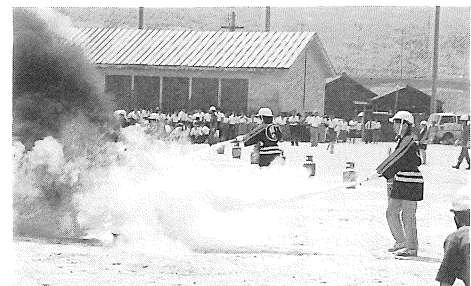
#### 菊地儀明議員



### 財政計画を 見極めて取組む

質問：高年齢者社会の到来により、特に福祉施設の充実が問われているが、これらの整備計画をどのよう

るが、建物も老朽化し衛生、環境にも悪い老人ホーム白山園の具体的な移転計画はあるのか。公共施設の中で長浜・沖浦・喜多灘保育所など、施設の老朽化が進んでいるが、これらの整備計画をどのよう



平成3年に行われた総合避難訓練

質問：重要な政策課題として、当町では、特別養護老人ホームの建設及び養護老人ホーム白山園の移転改築をはじめ、各保

うに考えているのか。また、公債比率の見直しについて、ふるさとづくり特別対策事業、ふれあい会館の完成など、これらの財源の年次償還が来るが、償還計画に基づいたピークは何年ぐらいになり、公債比率は何%ぐらいになるのか。

回答（町長）：重要な政策課題として、当町では、特別養護老人ホームの建設及び養護老人ホーム白山園の移転改築をはじめ、各保

育所の改築や最終処分場、公共下水道・集落下水排水路の整備、八年度からの建設計画となる白滝橋等々、重要な課題が山積している。

これらの事業については、避けては通れないものであり、財政の許す限り中長期財政計画を見極めながら、取り組んでいかなければならないと考えている。

また、公債比率について、現時点での試算では十六・七％、起債制限比率三か年平均では十二・七％をそれぞれ見込んでおり、今後も、地方交付税等の伸びが期待できない反面、公債費比率は上昇傾向にあるので、地方債の発行に当たっては十分な注意を払いながら、中長期展望に立った計画的、且つ堅実な財政運営に努めていかなければならないと考えている。

質問：阪神大地震の災害の教訓により、国や県では、防災対策の見直し報道され、本町においても、災害対策配備体制、対策本部組織法も作成しているようであるが、机上の空論にならないため日頃の訓練が必要である。

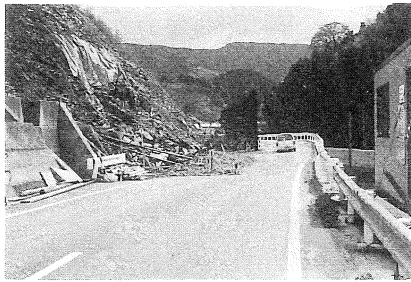
平成三年に県と町による合同防災訓練が行われたが、今後このような訓練を行う計画はあるのか。  
答弁（町長）：防災計画に関する答弁は一括して行います。

### 国庫補助事業を

#### 導入した整備

質問：県道長浜～保内線の整備促進について、主要地方道の昇格により徐々に改良されつつあるこの県道は、現在奥地区より郷の峠までの予備調査測量は終わっているようであるが、未改良道路の整備については、道路改良事業の繰り入れなどにより、整備を強化していくつもりなのか。

答弁（町長）：県道長浜～保内線の整備促進について、平成六年度末には、改良率四〇・一二％、未改良延長九千七百mとなる見込であり、整備も順調に進んでいるところである。



順調に整備が進む長浜～保内線

しかし、社会資本である道路等の予算獲得には、現下の社会情勢では相当厳しいものがあり、今後

も、国庫補助事業を導入した整備を積極的に推進していきたいと考えている。

### 助役人事は

#### 部内登用で

質問：助役人事については、職員一人ひとりの自覚と責任もさることながら、励みや職員教育にもつながり、また、優れた人材の育

### みんなで肱川を守る会の

#### ダム分水反対署名運動

設置の経緯と委員の辞任  
いじめの対応を早急かつ慎重に  
職員の採用



#### 二宮英二議員

質問：みんなで肱川を守る会が行ったダム建設及び分水反対署名運動で、署名した数人が私や他の人に署名を取り消したいと相談してきたが、この署名はどこでどうなっているのか。また、町長の手元に署名があるならば、この方たちの署名を取り消して頂きたい。

質問：昭和五十九年三月の定例会後、ダム問題に対応するため、町議会に山鳥坂ダム調査特別委員会を設置し、調査・研究を続けてきたが、先日、委員会の構成メン

成と掘り起こしとなるため、現場職員からの登用を要望してきたが、町長は助役人事について、どのように考えているのか。

答弁（町長）：平成七年度に取り組むべき職員体制について、助役人事については、士気高揚、また、人心一新という観点から、私は、部内登用で取り組むということと決めている。

### 心温かい

#### 人づくりに

質問：特に、長浜町は大人の噂話というか、いじめがひどいように思われるが、学校教育にとどまらず社会教育の面からもこの実態を調査して、当町から大人のいじめがないように指導・教育して頂きたい。

答弁（教育長）：大人であれ、子供であれ、いじめは大変よくないことであると考えている。

今後とも、社会教育、学校教育を通して、人の痛みがわかる心温かい人づくりに努力していきたいと考えている。

### 適正に

#### 実施している

質問：職員の採用については、慎重・適正に行われていると思うが、私が現時点の役場を判断するとき、現職議員の親族であったりするなどの問題が多く見られるので今後は、いろいろな角度から判断して採用して頂きたい。

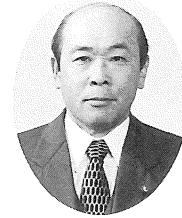
答弁（町長）：職員の採用については、夫婦及び兄弟姉妹関係などを含め、町民の皆さんから何度

一般質問

かご指摘を受けたことがある。  
 このような現状については、人事管理や若い人材への雇用機会の提供など、様々な面で考えさせられる点があるが、新規採用試験は、

### 宅地造成分譲住宅 長浜海水浴場の開設

岡 孝志 議員



### 宅地供給事業 の推進を

質問：昨年の九月、山口県熊毛町に大規模な住宅団地造成の視察研修を行い、あのような大規模な造成は問題があるかと思うが、長浜町の宅地事情を考えてみる時、五十戸から百戸程度の造成が必要であり、この問題を重要政策課題として取り組んでいく考えはあるのか。

答弁（町長）：宅地の供給と住宅建設は、若者の定住促進、人口の流失防止、多様化する家族形態への対応など、当町が目標としている「豊かで魅力ある新しい町づくり」の実現を図る上で極めて重要な課題であると認識している。しかし、当町は、急峻な地形や

財団法人日本人試験研究センターが策定した問題で適正に実施しており、ご指摘の問題の形態のほとんどは採用後に出現しているので、予見し難く憂慮している。

危険箇所が多く、また、平地等が少ないことなど、研修で見たような大規模な宅地開発は不可能であるが、今後は、このことを踏まえた農・山地の土地利用調査並びに住宅需要調査等を行い、開発地の選定と住宅建設の検討を進めていきたいと考えている。

なお、宅地開発については、行政主導でなく、地区からの要望や民間活力を導入した宅地供給事業を推進していきたい。

### 緑地周辺に

### 海水浴場を

質問：サメ騒動以来、ここ数年海水浴場は活気を失い、また、現在の沖浦海水浴場は、駐車場をはじめ、国道沿いのため交通事故が心配されるなど、さまざまな問題

点がある。海の町、長浜に相応しい海水浴場を開設する計画はあるのか、今年の海水浴場はどのよう

に考えているのか。  
 答弁（町長）：海水浴場の整備や観光行事については、ここ数年出没するサメ騒動、或は、砂を入

れても定着しない現状、漁港への影響などを考慮して行っているが、現海水浴場については、観光協会



整備が望まれている環境緑地周辺

### 在宅介護の助成

### 山鳥坂ダム建設・分水

中野茂明 議員

### 在宅介護者の 負担軽減を

質問：当町の高齢化の進展は早く、核家族化、扶養意識の低下等により、高齢者を施設や病院に入

所させ、自宅で介護する家庭が少なくなっている。在宅介護の負担や心労を考える時、家族が安心して介護できる環境づくりが必要であるが、在宅介護の対応や経済助成についてどのように考えているのか。

答弁（町長）：在宅介護について、当町では、九人のホームヘルパーにより、一人暮らしの老人や寝たきり老人を対象にした家庭サービス、入浴サービスで対応している。

平成七年度福祉関係予算については、前年度対比二%の増額の予算を計上し、ショートステイ・デイサービスの実施に力を入れるとともに、在宅介護者の負担の軽減を

めながら今後、海水浴場の可能性について検討していきたい。

図っていきいたいと考えている。

また、在宅寝たきり老人介護手当については、現在、一か月五千円を支給しているが、来年度は限度額を一万円に近づけるよう、より充実した福祉の推進に努めていきたい。



質問：肱川問題対策協議会の設立と時を同じくして、みんなで肱川を守る会が設立されたが、議会で承認されて設立された協議会の必要性や正当性について、全町民に理解を得る必要があるのではないか。また、ダム建設・分水反対署名活動がされている際に「署名は町長に出す」という話を聞いたが、町長は受け取っているのか。  
 答弁（町長）：ダム問題に関する答弁は、最後に一括して行います。



### 活気ある町づくり

#### 山鳥坂ダム建設中予分水問題で

#### 町民が安心して見守られる活動

矢間 一義 議員

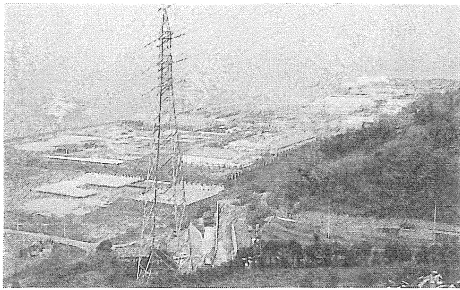


### 若い人たちの

#### 雇用拡大に

質問：当町の人口状態は、若者の層が極端に少なく、子供の出生率の低下や人口の減少の要因となっており、この状態は、若者が意欲的に働ける場所が少ないことや農業の長期的低迷に原因があると思われる。当町は、晴海・拓海の工業団地を造成しているが、多くの若者を受け入れるところまでは至っており、この現状をどう認識され対応するのか。

次に、農林業の後継者問題、作物や品種の選定問題など、当町の現状をどう認識され、農業の方向と見通しをどう考えており、また、国では、ガット・ウルグアイラウンドの対応として、約七兆円の施策を実施する事が決まったが、このことにどう対応していくのか。  
答弁（町長）：本町では、過疎化への対応並びに地場産業の集約化を図るため、第一・第二開発事業により工業団地を造成しており、



68社が操業している工業団地

現在、晴海・拓海の両工業団地には、六十八社が立地操業している。また、両団地の企業の従事者数は千十三人となっており、晴海団地の二十〜三十代の従事者数は、百五十七人に達しているが、拓海団地については、今年中に企業実態調査を行い、若い人達の雇用の拡大を積極的に推進するとともに、今後も地元企業の育成と地場産業の振興を図っていききたい。  
なお、拓海団地の未操業三社に対しては、今後、一日も早く操業をして頂くよう指導を行い、晴海団地の昭和電工（株）用地の約三

万五千三百㎡についても、雇用促進が図られる企業の誘致に鋭意努力していきたいと考えている。

次に、農業の現在の対応と今後の方策について、本町の果樹農業対策は、優良系統への改植や高糖度のミカンづくりを、また、作業面では、多目的スプリンクラーや園内作業道の整備等に助成を行っているほか、販売面では、消費拡大のための宣伝費等に助成支援を行っている。

また、担い手が育つような農業育成は、今後、国・県・市町村等が取り組む最大の課題であり、当町においては、「長浜町農業経営基盤強化の促進に関する基本構想」を策定し、積極的に取り組みたいと考えている。

なお、今後とも優良系統への改植や高糖度化への対応、軽労働生産体制整備等や農協の第四次長浜町営農振興計画に基づく施策を支援していきたい。

質問：山鳥坂ダム問題は、塩水の上昇による影響、水源の移転、水と生活に係わる様々な状況をはじめ、その上、上流で中予分水が始まったらどうなるのかという不安の声をどう認識され、対応していくのか。山鳥坂ダム・中予分水に対する取り組みについて、町内

では一体感が感じられず、このような状況では町民の不安も募るばかりであるが、このことをどう認識され、どのような取り組みを行うのか。

### 山鳥坂ダム建設及び

#### 中予分水の反対運動

東 信利 議員



質問：山鳥坂ダム建設・分水問題に多くの町民の方々が心配をされ、反対であるとの意志の中で生まれた「みんなで肱川を守る会」の署名運動については、町民一人ひとりの盛り上がりの中でこの反対運動を進めようと、あえて発起人等の名前を入れず反対運動の署名をお願いした結果、七千八百人の署名が集まり、町議会には請願書を、町長には意見書という形で提出しようと調整中であるが、このような住民活動に対して、町長はどのように考えているのか。

また、「みんなで肱川を守る会」が町政批判をしているなどと逆宣伝も側聞するが、この運動は純粋なダム建設・分水反対運動であり、町長が先頭に立ちダム建設・分水の反対運動の旗を振ることは無理な事だと思いが、この運動を我々と一緒に進めて頂けるのか。

最後に行政は、町独自の事業と国や県との連携により行う事業により町全体の事業を効率的、且つ効果的に進めるのが行政の務めであり、いろいろな人に相談すること

次に、建設省、県、受益者等の説明会は、ただ開いたという既成

答弁（町長）：ダム問題に関する答弁は、最後に一括して行います。



思うが、町長は町政推進をどのように考えているのか。

答弁(町長)：行政執行の流れ

について、私が町政を担当させて頂いて以来、行財政の円滑な推進を念頭におきながら、対処してきているので、偏った施政は町益に

反すると認識しており、今後も変わらぬ姿勢で町政の推進に努めていきたい。

答弁(町長)：ダム問題に関する答弁は、最後に一括して行います。

### 町政のあり方

#### 山鳥坂ダム建設

#### 中子地区三市五町分水

桜田和夫議員



質問：先日の県議会の報道によると、山鳥坂ダム建設・分水問題等が大きく取り上げられ、今後、町行政は、地方交付税等の予算獲得をはじめ、ダム関連の問題など極めて厳しい対応を迫られると思うが、町民が右だ左だと喧嘩している時期ではなく、執行機関の理事者、決定機関の議会と一丸となり、長浜町の将来の為、これらの問題の基本は町民であるとの認識のもとに、お互いが一致協力して、是は是、非は非として対応していくのか。

答弁(町長)：町政の在り方について、町政の推進は、町民皆さんのコンセンサスの最大公約数が帰結する点だと思っており、町政

を担当している今日、ご指摘の状況が顕著であれば、それは私の不徳の致すところであり、今後、基本理念に添いながら対処していきたいと考えている。

質問：現在の当町の水事情を考えると、ダム建設・分水は、水道・工業用水をはじめ、漁業に対する被害など、その他多くの問題が懸念されており、建設省や県の説明会を受けて、これらの問題をどうするかというのではなく、この問題などはどうなるのかという我々の考え方を整理した後に、説明会等を受ける必要があるのではないか。

答弁(町長)：ダム問題に関する答弁は、最後に一括して行います。

### 防災計画の見直しと

#### 町独自の避難訓練を

答弁(町長)：防災対策について、長浜町の地域防災計画の主な

ものについては、災害予防計画、情報収集及び伝達、災害に関する予報、避難、消火、水防救難、救助、衛生の災害応急対策並びに災害復旧に関する事項等となっており、その中で各地区の小学校、公民館及び長浜中学校、長浜高等学校を避難場所として指定している。

防災計画の見直しについては、新聞やテレビ等で報道されているが、あのような阪神・淡路大震災が発生したことにより、県においては、震度七を想定して見直し作業が行われている。

当町では、震度三で防災体制に入り、震度四で防災配備に着くという計画を作成しているが、これから計画の抜本的な見直しを行わなければならないと考えており、県の指導を受けながら、現在、その作業に取りかかっている。

また、避難訓練については、毎年、老人ホーム、保育所、長浜高校などで、また、平成三年度には、総合的避難訓練を実施しているが、七年度には、大洲・喜多消防連合

会で総合防災訓練を予定しており、防災計画の見直し案が出来次第、防災会議を開催し、町独自の防災訓練を計画するかどうかの検討も行いたい。

### 皆さんの意見を

#### 尊重し判断

答弁(町長)：ダム建設及び分水反対署名運動とみんなで肱川を守る会については、全く関知していない事項であり、署名についても、見たこともないし、受け取ってもいらないので、私も署名の取り消しを求められたこともあるが、署名の取り消しとか、取り扱い等のご指摘を受けても判断しかねることである。

しかし、先程、東議員の質問の中で、署名は議会に請願書、また、町には意見書という形で提出されるということなので、その署名を受け取った段階で、十分検討・協議を行い対応していきたい。

また、ダム建設及び分水への対応については、長浜町肱川問題対策協議会の中で、ダム問題等の調査・研究・研修を行いながら、長浜町民の健全な生活向上に資していきたいと考えている。

守る会の一体化の問題、協議会への考えをはじめ、いろいろな質問があったが、私は、議会の皆さんの前で、表明させて頂き議会を通して、或は、町民の皆さんの総意の中で設立した「肱川問題対策協議会」をベースとして、特別委員会と連携をとりながら、最終的には一体化の中でこの問題に対応できるならば、町民の皆さんも迷いが無いのではないかと考えている。

次に、山鳥坂ダム調査特別委員会の活動については、議会活動の中に設けられている機関であり、私は意見を述べる立場ではないが、なぜ特別対策委員会が設置されたのか、その目的等を再度ご検討頂き、今後の議会運営のため、賢明な判断と活動をして頂きたい。

最後に、このダム問題については、地方自治の本旨に則り、五十年、百年先を見据え、町民の皆さんの意見を最大限に尊重し判断しなければならぬと考えている。



第1回定例会

老人保健への

繰出金など

平成六年度一般会計補正予算

平成六年度一般会計予算に一千三百三十二万一千円が減額補正され、予算総額は、五十八億六千三百七十七万円となりました。

なお、補正された主なものは、次のとおりです。

【総務費】財産管理費として、昨年制定された中山間ふるさと水と土保全基金に三百万円。

【民生費】老人福祉費として、老人保健特別会計への繰出金に四百八十九万三千円。

【農林水産業費】商工振興費として、町条例に基づき本年度の補助を予定していた立地企業の内、二社が未採業で補助の対象除外となったため一千五百八十八万三千円を減額補正。

【教育費】学校建設費として、柴小学校屋内運動場建設に係る設計管理費と工事請負費の残余金七百四十七万二千円を減額補正。

しおさい館設置

・管理条例を制定

平成六年度沿岸漁業活性化構造改善事業の漁村環境整備事業により、今月完成する「長浜町しおさい

い館」の設置及び管理に関する条例が定められました。

戦後補償に関する

意見書提出を可決

「戦後補償問題に関する意見書の提出」が可決されました。

この意見書は、町議会が国に対して戦後未解決となっている韓国従軍助成、台湾将兵軍事貯金、中国人強制連行等をはじめ、国内の被爆者、シベリア抑留問題等、速やかな対策と解決を要望するものです。

固定資産

評価審査委員に

徳田平八郎氏を再任

長浜町固定資産評価審査委員の徳田平八郎氏は、平成七年三月三十一日で同委員の任期が満了となるため、後任委員に戒川の徳田平八郎氏（七〇）を再選任、議会の同意を求めた結果、満場一致で同意され、長浜町固定資産評価審査委員に決まりました。

シートベルト

完全着用宣言を決議

交通死亡増加の背景として、速度の出し過ぎ、安全不確認など、種々の原因が挙げられる中、シート

ベルトの着用率が極めて低いことが強く指摘されています。

町議会では、町民一人ひとりがシートベルトを実践することにより、交通死亡事故に歯止めをかけ、安全で快適な社会づくりに寄与するため「シートベルト完全着用宣言」に関する決議を可決しました。

新助役に日田氏

新収入役に山下氏

空席となっていた長浜町助役に前収入役の日田稲生氏（七二・下須戒）を選任、議会の同意を求めた結果、満場一致で同意され、平成七年四月一日付で新しい助役に就任しました。

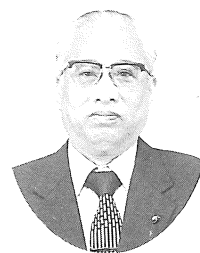
また、長浜町収入役には、前経済課長の山下國廣氏（五二・長浜）を選任、議会の同意を求めた結果、満場一致で同意され、平成七年四月一日付で新しい収入役に就任しました。

固定資産評価員に

日田氏を選任

長浜町固定資産評価員に下須戒の日田稲生氏（七二）を選任、議会の同意を求めた結果、満場一致で同意され、長浜町固定資産評価員に決まりました。

【日田稲生助役略歴】第一公立釜山商業学校卒、税務課長、住民課長、衛生課長、議会事務局長、教育長、収入役。



日田 稲生 助役

【山下國廣収入役略歴】長浜高等学校卒、衛生課長、建設課長、経済課長。



山下 國 廣 収入役

町職員人事異動  
四月一日付け  
内は別紙

【総務課】山本勝延（税務課）松岡陽規（住民課）山下ルミ（老人ホーム白山園）【まちづくり対策室】洲尾計邦（企画調整課）大本昭裕（総務課）【税務課】笹本栄一（建設課）菊地裕司（総務課）

【住民課】今坊隣保館・武田直人（福祉課）菊地順子（生活環境課）

【福祉課】谷上真悟（総務課）【生活環境課】久保文章（経済課）三谷鈴美（総務課）【経済課】西田孝、重松直博（以上建設課）一宮義道（生活環境課）【建設課】丸山寿一（総務課）新田道夫（老人ホーム白山園）大成護（税務課）

【社会教育課】久保嘉範（税務課）【会計室】上川慶信（企画調整課）【老人ホーム白山園】田中宏幸（会計室）菊池恵美子（住民課）

【長浜保育所】吉岡とよ子（豊茂保育所）清水郁子（大和保育所）

【白滝保育所】谷田佳織（櫛生保育所）【沖浦保育所】木之本律子（喜多灘保育所）【櫛生保育所】

大成節子（喜多灘保育所）山西千恵（出海保育所）中川加奈子（白滝保育所）【出海保育所】河野美和（大和保育所）【大和保育所】

加納美紀（長浜保育所）【喜多灘保育所】西岡房子（櫛生保育所）

矢野越子（沖浦保育所）【豊茂保育所】矢間榮津美（長浜保育所）

退職

「お世話になりました」

老人ホーム白山園主任寮母・清水藤子▽老人ホーム白山園寮母・清水愛子

人権作文

子どもの人権を守ろう

人権擁護委員制度

六月一日は、人権擁護委員法が施行された日です。昭和二十二年、政令に基づいて人権擁護委員制度が設置され、翌二十四年六月一日に人権擁護委員法が施行されました。国民の基本的な人権を擁護し見守る、いわば民間人による人権の番人の機関が誕生したのです。

いじめ・体罰・不登校児などの子どもをめぐる人権問題が大きな社会問題となっていますが、次代を担う子どもの人権を積極的に擁護することが大切です。

そこで、全国人権擁護委員連合会では、「子供の人権を守ろう」を啓発活動重点目標に掲げ、積極的な啓発活動を展開しています。人権に関することでお悩みの方は、当町の人権擁護委員にお気軽にご相談ください。相談は無料です。秘密は厳守されます。

なお、当町の人権擁護委員は、次の方々です。

- 長 浜・黒田 進 (52103069)
出 海・石山 豊 (5310576)
柴 ・土居孝童 (5410002)
下須戒・菅 幸子 (5210264)

今、地球上でいたい何人かの人が暮らしているのか、その中の何人が幸せであると言えるか、それは私には分からないことだ。だからと言って、差別等で苦しんでいる人々がいるということまで、分からない、知りませんではない。

例えば、ルーマニア。ルーマニアでは孤児の問題が、大きな社会問題となっているという。かつて独裁政権時代、孤児達は、社会の恥とされ、施設とは名ばかりの人間が住む場所とは思えないほど汚い所に入れられていた。そして今、独裁者は去った。しかし、孤児たちは残り、ルーマニアの国民は、独裁者が変わった新しい恐怖におのっている。

エイズである。独裁政権時代のずさんな衛生管理が生んだ悲劇である。エイズにかかわっている多くは子どもたちで、またその多くが、エイズを偏見の目で

みる人々によって傷つけられている。この子どもたちを助けようと、働いている人々がいる。ルーマニアの人ではない。イギリスの看護婦のボランティアの団体だ。なぜ、看護するのがルーマニア人ではないのか。最初私は、その理由が分からなかった。理由は二つあった。まず一つは、これは日本でも言えることであるのだが、依然として、エイズへの偏見が根強いことである。そして、二つ目は、生活

の不安定な生活や、気持ちは分からない。だけど、どんなに貧しくても、苦しんでいる人々への暖かい目、無償でさしのべる手はあつてほしいと思つたし、また自分もそんな気持ちを持つていたいと思つた。

私は、ルーマニアでの出来事をテレビで知つた。日本は大変恵まれていて、豊かすぎて、何が必要で、何がいらぬのか、そんなことと分がつかなくなつてしまふくらい豊かである。でも、たまに



人権作文 知ること、考えること

高校二年生(六年度)

が安定していないため、病院は看護をする場というよりも、生活をするための仕事の場であるという考え方が強く、イギリスのボランティア団体の無償で働く気持ちから分らない、というものだった。

この二つ目の理由を知つた時、私は大変ショックだった。どうか、こう考えている人々は、小教であつてほしいと思つた。私の周りには、物がいらないほどあふれていて、こんな状態で、ルーマニアの人々の不安定な生活や、気持ちは分からない。だけど、どんなに貧しくても、苦しんでいる人々への暖かい目、無償でさしのべる手はあつてほしいと思つたし、また自分もそんな気持ちを持つていたいと思つた。

私は、ルーマニアでの出来事をテレビで知つた。日本は大変恵まれていて、豊かすぎて、何が必要で、何がいらぬのか、そんなことと分がつかなくなつてしまふくらい豊かである。でも、たまに誰にでもできる。先日見たテレビで、(くわしいことは忘れたが)東南アジアのスラム街でボランティアをしている、ある日本人女性が、「その人達の立場にたつてみれば分からないことが多い。特に日本人の方が、一生懸命その人たちのことを考えているけど、空振りすることが多い。」と言つていた。その日本人女性は、そのスラム街で一人暮らしをしているということだった。

私が何かしたからといって、差別が全部なくなるとは思わない。ただ、小さくても一歩ふみ出すことが大事だと思つ。どんなに小さな一歩でも、皆がふみ出したなら、それは大きな前進となるに違いない。



家内労働旬間 (5月21日~31日)

### 予算の使いみち今年度の特徴

#### 全般的な特徴

新しい事業や特に力を注ぐ事業で、前年度当初予算に比べて大きく変化の生じたものなど、その特徴をまとめてみました。  
 ※文中の％は、前年度当初予算との比較です。  
 一般会計の目的別費目別総額の（ ）内の％は、同予算に占める同費目の割合です。  
 今年度は、後年度に控えるビックプロジェクトのプロセスの年と

位置付け、一般行政経費は、特別なものを除き抑制していますが、「町づくり・里づくり・心づくり」など住民生活に直結した事業や産業振興対策については、可能な限り組み込んでいきます。  
 一般会計の予算総額は、前年度比五・六％の減となっており、性質別では、建設事業が同総額の十五・二％を占め、経常経費は前年度比三・〇％増となっています。

# 一般会計予算

## 46億3,150万円



### 総務費

一般管理・文書・広報・有線放送電話・財産管理・企画・事務連絡・生活行政推進・徴税・戸籍住民登録・選挙などに使うお金  
 6億2,644万4千円 (2.0%増)

# ④ ⑥ ③ ① ⑤ 十 万 円

## プロセスの年と位置付け 堅実型予算に

### 平成7年度当初予算

平成7年度の当初予算が、次の通り決まりました。(％は前年度当初予算との比較)

【一般会計】	46億3,150万円 (5.6%減)
【国民健康保険特別会計】	9億4,981万5千円 (2.4%増)
【国民健康保険直営診療所特別会計】	1,205万8千円 (2.3%増)
【港湾施設事業特別会計】	1,556万4千円 (14.7%減)
【簡易水道事業特別会計】	5,809万6千円 (0.5%増)
【住宅新築資金等貸付事業特別会計】	1,904万7千円 (39.5%減)
【老人保健特別会計】	13億7,750万3千円 (12.5%増)
【水道事業会計】	収益的収支予定額 2億4,030万4千円 資本的収入予定額 0円 資本的支出予定額 6,211万7千円
【工業用水道事業会計】	収益的収支予定額 3,089万8千円 資本的収入予定額 0円 資本的支出予定額 991万円

### 合併40周年 事業負担金など

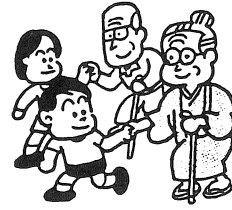
一般管理費は、行政事務を行うための経費と合併四十周年事業負担金など二億七千四百九十九万六千円を計上していますが、行政サービスに努めながら、経費の節約強化を図っていきます。  
 有線放送施設費は、施設の維持管理費等に三千三百一十二万九千九百円。

財産管理費では、庁舎などの管理及び各基金の積立金など三千九百三十万七千円。  
 企画費では、町内公共施設等の総合的な調査委託料三百万円。町内三路線の過疎バス補助金六百三十五万円。離島航路補助金として長浜〜青島航路に一千五百八十二千円。  
 電算管理費では、電算機器リース及び保守料等四千九百三十九万一千円。  
 諸費では、地方拠点都市出資金  
 徴税費では、町税賦課徴収費等八千四百四十七万九千九百円。  
 戸籍住民登録費では、二千九百五十七万九千九百円。  
 選挙費では、県議会議員選挙、参議院議員選挙費等一千五百五十五万五千円を計上しています。



### 予算の使いみち

## 民生費



老人福祉・児童福祉・身体障害者福祉・母子福祉・国民年金・災害救助などに使うお金のこと

11億1,471万7千円 (2.9%増)

## 保健・福祉サービスの向上と充実

社会福祉の充実を図るため、社会福祉協議会に補助金として一千三百三十九万九千円。

重度心身障害者医療扶助費に二千七十六万四千円。母子及び零歳児医療扶助費に六百九十二万八千円。老人保健特別会計への繰出金八千二百八十万三千円。このほか、国保特別会計への繰出金に四千四百十六万二千円。

老人福祉については、在宅福祉の充実のためホームヘルパー九人の設置委託料として三千二百五十七万七千円。老人ホーム入所に対し施設へ支弁する老人保護措置委託料六千六百万六千円。

また、老人クラブ育成費として百二十六万九千円。特別老人ホーム事務組合負担金として四百十九万四千円を計上し、老人保健福祉計画に基づき、きめの細かい老人福祉サービスを図ることにしています。

児童福祉については、児童手当一千六百六十五万円。保育所費として二億九千三百七十九万九千円。長浜乳児保育所への措置委託料六千八百一十一万四千円。

身体障害者福祉として、身体障害者更生援護施設への入所措置委託料一千五百八十万一千円。今年度新規事業として、更生医療受給者から身体障害者手帳一級、療育手帳A該当者に拡大して、タクシー利用補助金を計上。

地方改善対策費は、地区の環境改善及び地域福祉の向上を図るため、道路改良や墓地移転事業等を行うほか、負担金、補助金など合わせて一億三千八百八十一万一千円。

隣保館費は、隣保館活動運営費として二千九百五十二万八千円。国民年金事務費は、徴収手数料など合わせて二千六百三十五万一千円を計上しています。

## 衛生費



保健衛生全般・公害防止・ごみ処理などに使うお金のこと

4億410万8千円 (0.2%増)

## 健康相談・増進対策

## 検診事業の充実

## 環境問題の意識向上

保健関係では、成人病対策費として、成人病検診、がん検診等の委託料一千四百四十八万円、訪問

指導には町保健婦と在宅保健婦を派遣して、指導の拡充を図ることにしています。

出海、櫛生、豊茂診療所の運営費等合わせて八千一万二千元。環境衛生費は、山際の大平墓地

の管理に必要な図面作成委託料及び、河川海域の水質汚濁防止を図るため、家庭排水の浄化に効果のある合併処理浄化槽設置制度を制定し、補助金等合わせて八百二十八万円。

塵芥処理費では、大洲市・長浜町環境センター負担金六千五十二万円のほか、不燃物処理業務、ごみ収集業務委託料に二千三百四十八万五千円。更に昨年に引き続き、資源ごみ

回収活動奨励金、生ごみ処理容器設置の補助金八十万円等合わせて八千九百三十七万七千円。

し尿処理費は、大洲喜多衛生事務組合負担金二千四百四十九万二千元。

このほか、国民健康保険直営診療所特別会計、水道事業会計、簡易水道事業特別会計への繰り出し金、補助金等に一億四百四十七万八千円を計上しています。

## 農林水産業費



農業・林業・漁業関係などに使うお金のこと

4億7,215万2千円 (5.5%減)

## 活性化対策事業

## 漁港の維持管理など

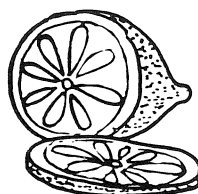
農業委員会費は、農業者の地位向上と農用地の有効利用推進のための委員会活動費及び、農地調整、農用地利用集積事業等の経費一千五百九十二万八千円。

農業振興は、継続事業として菌床しいたけ栽培振興対策事業、水田営農活性化対策事業・かんきつ再編対策事業・畜産産地強化緊急

対策事業費のほか、各種協議会負担金等八百三万八千円。

林業振興費は、しいたけの産業振興を図るため、しいたけ産業振興対策事業及び、林内作業車道開設事業、林業労務確保対策事業等を実施するとともに、有害鳥獣駆除事業、緑の少年団育成事業等に対する補助金等七百七十四万二千元。

基盤整備事業は、県補助事業を導入し林道整備を行うもので、叶松く足山線のほか滝上く長尾線、



予算の使いみち

大戸～櫻谷線の開設事業費など三千六百七十五万三千円を。

水産振興費は、漁業の振興を図るための漁場整備、稚魚貝の中間育成、放流、漁業施設の整備に要する補助金等八百十五万五千円。

また、基盤整備事業として、水産地域改善対策事業、沿岸漁場

整備開発事業により、築いそ、礁を設置するために要する事業費九千六万円。

漁港関係は、櫛生漁港及び出海漁港局部改良事業と各漁港の維持管理費を合わせて一億六千七百二十四万円を計上しています。

土木費

道路・港湾・下水道・防災・住宅管理・交通安全施設などに使うお金のこと



3億1,826万4千円 (22.0%減)

町内幹線道路の

早期整備など

国や県の補助などを活用して道路整備を行うもので、このうち町道柿ノ久保線は国庫補助事業で、石堂～豆柳線など五路線を県補助事業で実施します。

また、町道及び河川、下水道等の維持補修に要する費用、並びにガードレール、標識、カーブミラー等の交通安全施設の設置費を計上しています。

災害復旧費

災害を受けたか所を復旧するために使うお金のこと



1千円 (前年度同額)

予算の項目設定のため計上しています。

教育費

学校教育・社会教育の全般に使うお金の公民館・保健体育などの費用も含まれます



3億1,324万6千円 (43.2%減)

長浜中学校プール  
循環ろ過装置改修など

主な事業として長浜中学校プール循環ろ過装置改修を始め、学校教育施設の整備充実及び文化事業、生涯学習、スポーツ振興、青少年の健全育成、同和教育、青年海外派遣研修、国際交流事業に対する経費などを計上しています。

商工費

商業・工業・観光関係などに使うお金のこと



1億5,663万5千円 (13.0%減)

須沢海水浴場  
シャワー室など

商工業の振興費として、商工会が行う事業に対する補助金、中小企業振興資金の預託金、外灯の修繕費、企業立地奨励金等に一億四千六百九十九万四千円。

観光、公園管理費として、観光

協会への補助金、観光宣伝費、公衆トイレの管理費及び白滝公園等の維持管理に一千四十四万一千円を計上しています。

消防費

防火防災のために使うお金のこと

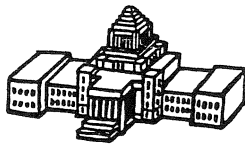


1億5,501万5千円 (7.4%増)

大洲地区広域消防事務組合負担金などを計上しています。

議会費

町議会運営のために使うお金のこと



7,841万7千円 (0.5%減)

労働費



勤労者の福祉の増進のために使うお金のこと  
265万1千円 (4.2%減)

勤労者体育センター費として、管理運営に要する経費を計上しています。

公債費

事業のために借り入れたお金の返済金のこと



9億7,484万9千円 (5.1%増)

予備費



1,500万円 (前年度同額)

予算の使いみち

国保直営  
診療所（青島）  
1,205万8千円



被保険者数が前年度より一・九%減の四千七百二十一人となる見込であるが、予算総額は、二・四%の増となっています。  
総額の九二・四%が医療費で、一般保険者（老人該当者を除く）一人当たりの医療費は、医療技術の高度化等により約二十二万円と、前年度より六・五%増が見込まれ、国保財政は厳しい状況となっています。国保財政の健全に運営を図るため、一層国保制度を理解して頂くとともに、健康相談、食生活改善指導、健康まつり等の保健施設事業を推進してゆくことにしています。

港湾施設事業  
1,556万4千円



全体予算の九九・一%が医療費です。予算総額は、前年度より増加しており、一人当たり医療費見込は、約七十五万二千円となっています。  
老人保健医療受給者は、前年度より三・〇%増の千九百十四人となる見込で、今後の高齢化社会に対応していくために、老人保健事業等の拡充に努めることにしています。

特別会計

国民健康保険  
9億4,981万5千円



離島であることや人口減少により、受診者も限られていることから、診療収入の増収は望めず、国・県からの運営補助金と一般会計からの繰入により運営しています。

老人保健  
13億7,750万3千円



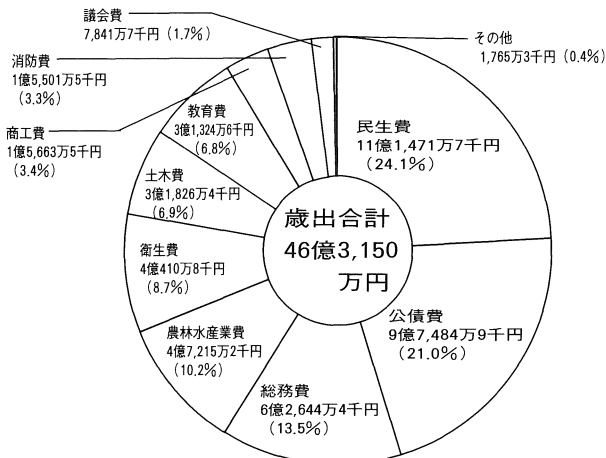
住宅新築資金  
貸付事業  
1,904万7千円



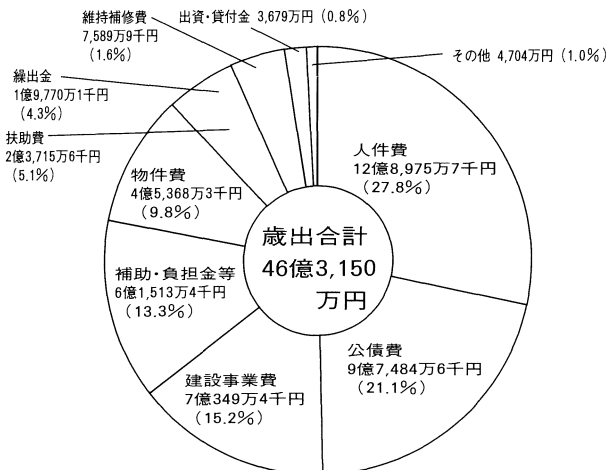
港湾施設管理のため、一千五百五十六万四千円を計上しています。

今年度は、住宅新築資金、住宅改修資金及び宅地取得資金を各一件計上しています。

目的別の歳出は…



性質別の歳出は…



水道事業  
(頭書の通り)



工業用水は、一日使用水量が三千三百立方mの契約水量で、現在三社に用水を供給しています。

工業用水事業  
(頭書の通り)



簡易水道事業  
5,809万6千円



簡易水道は、十一施設で地元管理を行っています。

今年度も徹底した漏水調査を実施し、有収率の向上に努めると共に動力費等諸経費の節減を行いながら、経営の安定を図ります。

企業会計

# 長浜町職員録

本 庁

彦生廣  
邦 稲 國

## 総務課

課長 山本 勝延  
主 幹 大野 勇  
課長補佐 植杉 岳志  
課長補佐 西岡 敏博

長 役 収入 西岡 敏博  
町 助 収入 植杉 岳志

## 用地対策室

室 長 山根 勇一  
事務専門員兼係長 浪本 忠則  
主 事 補 石本 卓志

## まちづくり対策室

室 長 洲尾 計邦  
係 長 大本 昭裕

## 税務課

課 長 笹本 栄一  
主 幹兼課長補佐 村上 隆志  
課長補佐 山本 安広

係 長 稲田 宏  
主 査 友沢あつ子

(固定資産税係)

## 企画調整課

課 長 上満 治雄

主 幹 補 大野 勇  
主 査 中野 貴夫  
主 査 三浦 直重  
主 査 城戸 広美  
主任主事 河野 悟久  
主 事 井上 勉  
主 事 井上 勉  
電話交換手 菊地 直美

## 住民課

係 長 矢野上和雄  
主 査 三秋レイ子  
主 査 (兼)係長 山本 安広  
主 査 (兼)係長 森内雄二郎  
主 事 小川 恭二  
主 事 補 菊地 裕司

課 長 石住 武俊  
主 幹兼課長補佐 中野 健蔵

係 長 (戸籍係) 亀田 稔

主 査 大本みつ子

主 査 菊地 英夫

主 事 菊地 順子

係 長 (年金係) 久井 一

主 査 上地 末子

主 事 小西 貫一

主 事 補 山木 康賢

主 査 (兼)係長 中野 健蔵

主 査 (兼)係長 小林 吉安

課 長 山下 一仁  
主 幹兼課長補佐 下田 健三

## 福祉課

(町民福祉係)  
事務専門員兼係長 吉田 直人  
主任主事 宮上 孝一

(老人福祉係)  
事務専門員兼係長 山本多喜男  
主任主事 都築 小富

(幼児福祉係)  
主任主事 谷上 眞悟

(兼)係長 下田 健三  
事務専門員兼主任主事 大橋 京子

主 査 西山 厚子

## 生活環境課

課 長 佐々木晋一

主 幹 森川 純行

課長補佐 菊地 邦求

(兼)係長 菊地 邦求

主任主任保健婦 一宮 和子

主任主任保健婦 原岡 雅子

主任主任保健婦 村田美智子

主任主任保健婦 三谷 鈴美

係 長 (環境係) 窪 清一

係 長 (水道管理係) 加納 紀彦

主任主事 久保 文章

主任主事 稲垣美恵子

主任主事 津田 博幸

(兼)係長 森川 純行

主 事 西山 直宏  
(環境センター派遣) 山根 治彦

## 経済課

課 長 西田 孝

課長補佐 久保 博昌

課長補佐 宇都宮芳文

(兼)係長 久保 博昌

(振興係) 石本 笑佳

(農林水産係) 一宮 義道

主 事 睦 幸治

主 事 補 大津 宝丈

事務専門員兼係長 重松 直博

課 長 丸山 寿一

課長補佐 新田 道夫

課長補佐 菊地 洋一

(兼)係長 新田 道夫

事務専門員 松本伊代子

主任主事 山西 利富

## 建設課



(公共土木係)

事務専門員兼係長 岡田 好光  
 主 査 中田 圭助  
 主 事 兵頭 利平  
 主 事 補 菊地 保博  
 係 長 (農業土木係) 戎 徹  
 主 事 補 大成 護  
 係 長 (漁港係) 楠野 茂利  
 主 査 藤本 修二  
 主 事 山本 一郎

(港務所)

主幹兼港務所長 西本 幸雄  
 主 事 山下 敦司

教育委員会

教育長 松本 正志  
 教育次長 叶本 正

学校教育課

課 長 和田 正義  
 課長補佐 二宮 正昭

(総務係)

(兼)係長 二宮 正昭  
 (学校教育係) 和田 正義  
 事務専門員 都築 住江

社会教育課

(兼)課長 叶本 正  
 課長補佐 三秋 敦司  
 (生涯教育係) 城戸 茂利  
 主 査 熊本 眞弓

中央公民館主事 久保 嘉範  
 社会教育指導員(嘱託)宮田 猛義  
 社会教育指導員(嘱託)徳永 満男  
 社会教育指導員(嘱託)谷本 一善

(文化振興係) 垣見 正志  
 中央公民館主事 山尾 淳志  
 国際交流社会 教育指導員(嘱託) Cシヨセフ

会計室

室 長 上川 慶信  
 (会計係)

係 長 清水 康則  
 主 査 久保美恵子

議事事務局

局 長 政所 友邦  
 主 査 吉田 明美

農業委員会

(兼)事務局長 西田 孝  
 農地主事 井上 裕重

老人ホーム

園 長 矢野 克  
 参事兼生活指導員 田中 宏幸  
 主席主任看護婦 平田由美子  
 主 査 菊池恵美子  
 主任寮母 松本 和重  
 寮 母 中嶋加代子  
 寮 母 渡辺タミ子  
 寮 母 中嶋和佐子  
 栄養士 東 真理子  
 調理員 山本 静栄  
 調理員 大野トミエ

(豊茂公民館)

主 事 菊地 孝

(大和公民館)

主 事 松田 圭司

(白滝公民館)

主 事 久保 正人

(ふれあい会館)

主 事 瀬川 幸司

隣保館

(今坊隣保館) 武田 直人  
 主 事 (櫛生福祉センター) 藤岡 章男

診療所

(青島診療所) 赤丸 恵子  
 主席主任看護婦  
 (櫛生診療所)

保育所

主席主任看護婦 宝生 房子  
 (出海診療所) 事務専門員兼 高田 美香  
 主席主任看護婦 坂田 嘉代  
 (豊茂診療所) 事務専門員兼 大藤 恭子  
 主席主任看護婦 吉岡とよ子  
 主席主任保母 清水 郁子  
 主席主任保母 児玉 智代  
 主席主任保母 横山 典子  
 保 母 中野八千代  
 (白滝保育所) 事務専門員兼所長 三好 五月  
 事務専門員兼主任保母 菊地さと子  
 主席主任保母 矢野 幸子  
 保 母 谷田 佳織

保 母 今田 邦子  
 保 母 小川 好恵  
 主席主任調理員 岡崎美智子  
 (沖浦保育所) 事務専門員兼所長 宮岡 民子  
 事務専門員兼主任保母 木之本律子  
 主席主任保母 梶本 幸子  
 主任調理員 笹本 直江  
 (櫛生保育所) 事務専門員兼所長 大成 節子  
 主席主任保母 鈴木佳代子  
 主席主任保母 吹春みね子  
 保 母 山西 千恵  
 保 母 中川加奈子  
 (出海保育所) 事務専門員兼所長 山本美智子  
 主席主任保母 大野ギン子  
 主席主任保母 佐竹千恵子  
 保 母 河野 美和

(喜多灘保育所)

事務専門員兼所長 西岡 房子  
 主席主任保母 矢野 越子  
 主席主任保母 西山みち子  
 主席主任保母 白石 玉子  
 (豊茂保育所) 事務専門員兼所長 萩森理恵子  
 事務専門員兼主任保母 久間栄津美  
 主席主任保母 宮本 邦子  
 主任調理員 都田 悦子

公民館

(長浜公民館) 瀬川 幸司  
 (兼)主事  
 (出海公民館) 東 勝浩

### 心配ごと相談が

### 毎月五回に変更

場所は町体育館に

今年四月一日から、心配ごと相談の日程と場所が変更になりました。

従来は、毎月二十日にフィッシングセンターで「心配ごと相談」を実施していましたが、今年度からは相談体制などの都合により、毎月五日に町体育館和室で行うことになりました。偶数月には、弁護士が来町され、どんな問題でもご相談に応じます。

また、相談内容の秘密は固く厳守されますので、お気軽にお越しください。

### 第三号被保険者の

### 特別届出が開始

サラリーマンの奥さんは、国民年金第三号被保険者として、保険料を納付することなく年金が受けられます。そのためには、種別変更届・種別確認届を提出する手続きが必要です。

今までは二年を超えた分について加入期間として認められなかったものが、今回の年金改正により四月一日から平成九年三月末まで

の間に、役場の国民年金窓口で手続きをすれば、昭和六十一年四月一日以降、該当された時期にさかのぼって第三号被保険者として認められることになりました。

すでに、老齢基礎年金を受けている方についても、届出をするこゝとで年金が増額されますので、今までに届出をされていない第三号被保険者期間や過去に二年以上さかのぼって届出をされた方は、今すぐ役場の国民年金窓口で手続きをしてください。

### 平成七年度銃砲・

### 刀剣類の登録

平成七年度銃砲・刀剣類の登録鑑定を次のとおり実施しますので、所有者（発見者）自身が銃砲・刀剣類を持参し、登録手続きを行ってください。

【日時】毎月第三水曜日（祝日の場合は翌日）刀剣類（午後一時から午後四時まで）銃砲（午後三時から午後四時まで）

【場所】愛媛県生活文化センター（松山市北持田町二二九一二・☎〇八九九一三三一一三六九）

【持参品】①刀剣類発見届出済証 ②当該銃砲刀剣類③手数料一件につき五千二百円④印鑑⑤身分証明

証（運転免許証、健康保険証等、本人であることがわかるもの）

【注意】銃砲刀剣類は、発見時の状況のままで持参すること。

なお、詳しくは、愛媛県教育委員会文化財保護課（☎〇八九九一三四一三二二九）までお問い合わせください。

### 不法電波を追放しよう

### 電波利用保護旬間

最近、電波利用の増大、無線機器の高機能化等が進む中で、パーソナル無線機、アマチュア無線機などを不法に改造し、違法に障害を与える不法電波が、社会的に大きな問題となつています。

このような不法電波による障害から放送受信者や電波利用者を保護するため、六月一日から十日までを「電波利用保護旬間」として全国一斉キャンペーンを行い、不法無線局の取り締まりを実施してまいります。

もし、テレビやラジオの受信障害などを受けたりすることがありましたら、四国電気通信管理局（☎〇八九九一三六一五〇五一）へ電話などの混信妨害または、☎〇八九九一三六一五〇三〇（テレビ・ラジオ）へご連絡ください。

### 海への手紙⑨

### 白滝小学校六年 清水美紀

私はたまに家族で魚つりに行きます。私は魚つりが大好きです。小さいころは魚つりがとてもさらいでした。それは魚がきらいだつたからです。かわいそうな気がしたからです。でも今は魚も魚つりも好きになりました。魚はおいしいし魚つりは家族と話ができるからです。もし魚がいたら「おつれたな。」とみんなに言われて、少してれくさくなります。それに魚はとてもかわいいので、つれるとうれしくなります。それにとても気分てんかんになります。色々な話やつり方の練習などは楽しいです。

七・八月ごろになると海に海水よくに行きます。塩水がすごく冷たくて暑い日は、気持ちがいいです。海の底を見ると海そうやきれいな石がたくさんあります。きれいな石や海そうを見つけたりすると、うれしい気がしてきます。だから私は、海も大好きです。いらいらしていた時も海を見るとおちついたようになります。海の色は青だからおちつくのかなと思いましたが、海はともきれいだけど、空カンやゴミを海に投げ捨ててあります。だからきたない海にどんな変わっていいいます。とても楽しい思い出のある海がもつてきたくなれば、なんだかなしくなります。どうしてきれいな海をよごすのかなと思います。海がよければ魚は病気になるかもしれないし、それを食べた人はしぬかもしれない。だからぜったいに海をよごさないようにしてもらいたい。私もよごしません。海での思い出は、それだけではありません。キャンプもあります。浜にテントをはってのキャンプです。その時はみんなでたき木を集めたり、海で貝をとったりして、とても楽しいし、色々なことが勉強になったりします。これからは年に一度行くことにしています。今からとても楽しみです。

私は海にかんしゃしています。色々楽しい思い出ができたのも海のおかげだし、魚つりが好きになったのも海のおかげだと思っております。だからこれからは空カンをはひろつたりして、海をもつときれいにして、たくさん思い出をつくりたいと思います。

# 歳時記

## 田植え

新緑から初夏にかけて、全国の水田は田植えが終わって緑一色になります。列車の窓から見る田園風景は、日本の初夏の風物詩と言えます。

最近の子供（特に都会の子供）は、田植えをしているところを見たりすることが少ないので、米は自然に生えてくるものだと思っている子もいるようです。確かに、田植えが機械化され、連休などを利用して簡単に済ませてしまうので、見る機会も減ったのでしょう。

ひと昔前は、田植えは田の神に奉仕する、農家の神聖な一大行事でした。早乙女と呼ばれる女性たちが、紺かすりの着物に赤い帯、赤いたすきに手甲、脚絆、新しい菅笠という装いで、並んで田に入り苗を植えました。

お母さんもおばあさんも、このときばかりは早乙女です。大勢の女性が植えていく様は圧巻でした。しかし、実際は田に入って、足を取られながらの作業なので重労働だったのです。今では、早乙女による田植えは、イベントとして



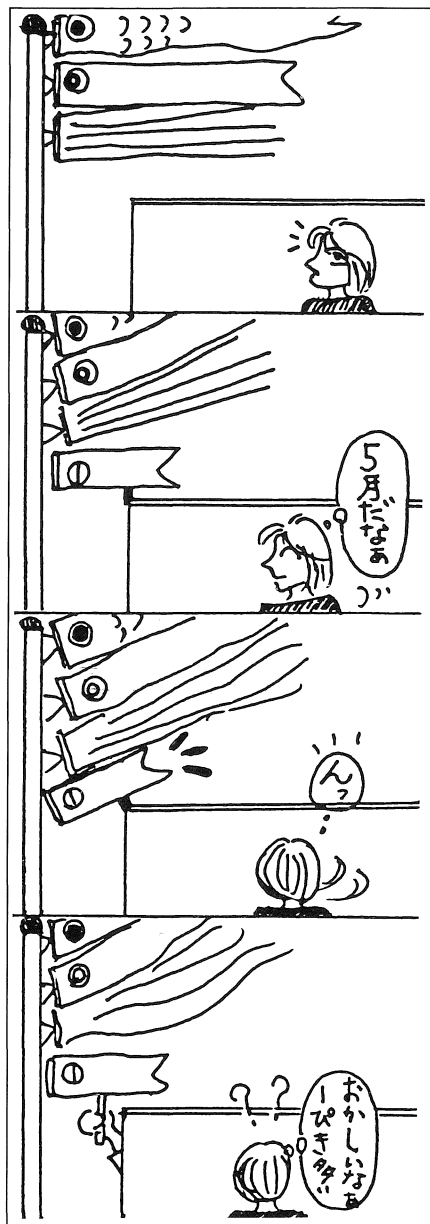
行われている程度です。

秋の収穫を迎えるまで、米は八十八回手がかかると言われています。このため、俳句の季語にも田植え以外に、代掻きや田掻き、田草取りなど、稲作に関係のある言葉が多いのです。

さて、五月は、「消費者月間」です。物を売ったり買ったりする消費について、考えようというものです。一人ひとりが「賢い消費者」となり、悪質業者の被害に遭わないように注意したいものです。

## おっこいのほり

長浜高校美術部



頑張っています!

## 大和剣道会

(剣道)



明るく楽しく頑張っている剣道会の皆さん

大和剣道会は、小学生を中心として昭和五十七年に発足し、素直で礼儀正しく、また、みんなで仲良くをモットーとして、練習に励んでいます。今年で十四年目を迎える当会は、各大会において、数々の実績をあげるとともに、子供たちの健全育

成にも努めています。練習は、素足や重い防具を付けるなど、大変厳しくハードですが、試合での真剣勝負や汗をかき防具をはずした時の清々しさは、とても気持ちの良いものです。また、同剣道会では、焼き肉パーティ

ティーや鏡開き、ボーリング大会などを行い、親子でコミュニケーションを図りながら明るく楽しく頑張っています。これからも、練習に励みながら楽しい活動を行っていきますので、温かいご声援よろしくお願い致します。

なお、剣道に興味がある、また、やってみようかと思う小学生は、久井一（☎五四一〇三四五）までご連絡ください。体力づくりの一環として、一緒にさわやかな汗を流し頑張ってみませんか。

【練習日】毎週火・金曜日（午後七時から八時三十分まで）  
【会員】久井彰、稲田愛、大石莉加、上田拓哉、菊地勇人、谷口匠、泉田憲悟、後藤康之、後藤彰文、西田典正、兵頭浩至、松下修平、松下哲平、後藤彰、後藤祐樹、東敬士、東辰徳

### 空からのメッセージ

宇宙メダカ講演会

四月六日、ふれあい会館で宇宙メダカ講演会が行われ、町内小学生ら約八十人が参加した。

これは、宇宙メダカ実験の代表研究者である東京大学の井尻憲一助教授をお招きし、「向井さんと宇宙を翔んだメダカたち」と題して、向井千秋さんが実験した宇宙での産卵、赤ちゃんメダカの誕生、そして地球に戻ってからの映像などを交えた講演が行われた。

### 地域のふれあいを

大和太陽の広場

三月十二日、大和小学校で第二十一回大和太陽の広場が行われ、子供からお年寄りまでの約五百人が参加した。



地域のふれあいを深めた太陽の広場



映像を交え宇宙での様子を話す井尻助教授



今年、「つどいの主役はあなたです」をテーマに、走ろう・歩こう大会をはじめ、バザーや即売会、芸能発表会などが行われ、参加者は、地域のふれあいを深めながら楽しい一日を過ごした。

### みんなでお祝を

四十周年実行委員会

三月二十四日、役場二階会議室で合併四十周年記念事業実行委員会が行われ、町内の各種団体長や町関係者ら約三十人が出席した。これは、町村合併四十年を迎え

### 地域をきれいに

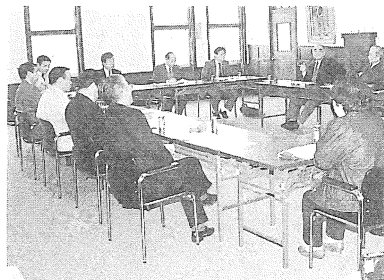
衛生・須沢で環境美化

三月十二日、第一回衛生・須沢地区クリーン作戦が行われ、地区住民ら約百五十人が参加した。



ゴミや空缶拾いを行う参加者

今年、四十年の歩みを振り返りながら、町民相互のふれあいを深め、みんなでお祝う行事の開催と行われたもので、開催日や行事内容などが検討された。



町民総参加の行事を話し合われた委員会

これは、環境美化等の意識を高めるとともに、ふるさとを守り育てる心を養おうと行われたもので、参加者は、国道三七八号沿いや海岸などでゴミ・空缶拾いをはじめ、花木の植栽を行い、地域の環境美化運動を積極的に展開した。

### 長浜文芸

大和白菊短歌会

爆撃の後を思はず神戸の町胸ふるへつつ涙とまらず

大津 邦子

老ひぬれば人の仕合せ不仕合せ心に沁みて思ふこのごろ

菊地 スミエ

少しづつ暖かなりて芽ぶく木樹恵みの雨は今朝も降りをり

久保、シゲ子

春雨を待ちて手植えし桜苗つゆを含みて生気帯びたり

仲田 和重

目を見張るお座敷びなのきれいなにただうつとりとしばしたたずむ

東 利子

血液の検査気になり落付かず医師の説明待つはながけり

藤岡 喜代夫

新聞に飲酒運転の事故多く我が子の飲まぬを俵せとせり

万代 ナガヨ

音もなくひなが一日春の雨きのふ植えたる葱里薯に

村上 テル子

二日置き吾等入浴するなれど阪神被災者何時まで待つか

山口 道男

車中より眺める夕日あかあかと大きな太陽地平のかなたに

渡辺 スマ子

### 俳句

大和小学校

春がきてあたたかい風やってくる

六年 上田 さくら

春になり腋川あらし去っていく

六年 小西 映理子

温度計季節とともに色変わる

六年 菊地 勇人

春の花菜の花畑きれいだな

六年 上野 絵美

ふきのとう春風うかれあくびする

六年 奥野 翔太

菜の花が春風にのりおよいでる

六年 藤岡 絵美

春風にふかれて芽を出すつくしんぼ

六年 高須賀 仁美

菜の花がいちめん畑にそまってく

六年 尾上 譲二

春の風あまいかおりを運んでく

六年 向井 智美

六年 大西 雅俊



# 力石長幸さん 中野茂明さん

## 経営事業推進の功績

三月二十四日、松山市で平成六年度愛媛県商工会連合会臨時総会が開催され、長浜の力石長幸さん(五九)と中野茂明さん(六一)は、経営改善普及事業推進の功績により、役員功労者として平岡利郎愛媛県商工会連合会々長から表彰されました。

回生涯学習を進める町民のつどいが開かれ、公民館活動の推進に功績のあった方々がそれぞれ表彰されました。

なお、表彰は次のとおりです。

# 美野石吉さんほか

## 公民館活動功績で表彰

三月五日、ふれあい会館で第二

- 【公民館優良役員表彰】中央公民館：美野石吉(長浜)▽長浜公民館：神田宇佐見、米田敏昭、中嶋敬三、西本幸雄、戎範久(以上長浜) 岡崎豊、高坂辰三(以上仁久)▽楠生公民館：澤井謙二(楠生)▽大和公民館：友澤敏(上老松) 菊地孝嗣(穂積)▽白滝公民館：大田雄一、東吉隆(以上白滝)▽戒川公民館：松本正雄(戒川)
- ▽柴公民館：清水武重(柴)
- 【永年勤続公民館運営審議委員・公民館運営委員】長浜公民館：上

# 一歳ですコンニチハ 142

## 岡崎 誠ちゃん (柴)

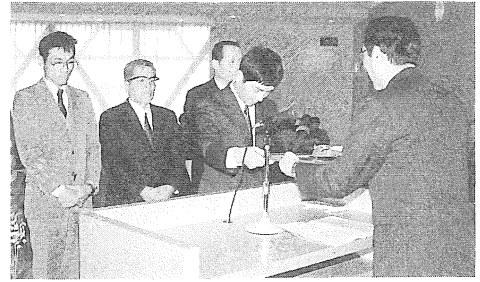
まこと  
を大切にで  
きる人になっ  
てほしいで  
す。

人にも自分にも素直であってほしい。また、誰からも親しまれやすく、優しい響きの名前をと思い「誠」と名付けました。自分の考えをしっかり持ち、それでいて人との「和」



平成6年5月2日生まれ

(父||浩幸さん・母||小夜子さん)



表彰を受ける受賞者の皆さん

毛筆で自書すること。

③病気または身体障害のため自書することができない場合は、他人が代筆しても可(代筆の場合は、別の紙に代筆の理由、代筆者の住所・氏名を書いて詠進歌に添付してください)。

④書式は、半紙(縦約二四cm・横約三三cm)を横長に用い右半分に題と歌、左半分に郵便番号、住所、氏名(本名、ふりがな)、生年月日及び職業(なるべく具体的に)を縦書きで書くこと。

【詠進期間】九月三十日まで(当日消印可)。

【郵便宛先】〒一〇〇 東京都千代田区千代田一番一号 宮内庁 封筒には、「詠進歌」と明記すること(詠進歌は小さく折って封入しても可)。

なお、詳しくは、宮内庁式部職あてに、返信用切手をはった封筒を添えて、九月二十日までに問い合わせてください。

# 詠進歌を投稿

## しませんか

【平成八年歌会始のお題】苗  
【詠進歌の詠進要領】①詠進歌は、自作の短歌で一人一首(未発表のものに限る)。

②用紙は、半紙(和紙)とし、

ア部門(十五歳以下)部門に分けて募集しています。

【応募方法】作品は郵送にて応募ください。作文：四百字詰め原稿用紙十枚以内に、絵・イラストは、B四サイズからB二サイズまでの用紙でご応募ください。

なお、作品には、作品名、住所、氏名、年齢、職業(学校名・学年)、電話番号を明記し、絵・イラストには、簡単な説明文を添付してください。

【応募締切】平成七年六月三十日(当日消印有効)

【賞】「水二十一物語」大賞各一点(一般・三十万円、ジュニア・液晶画面付ビデオカメラ) 優秀賞各五点(一般・十万円、ジュニア・ズームレンズ内蔵オートフォーカスカメラ) 夢・アイデア賞各五(一般・十万円、ジュニア・マウンテンバイク) 佳作各二十点(一般五万円、ジュニア・ポータブルCDプレーヤー)など。

# 水と川への夢や

## アイディアを募集

建設省では、二十一世紀に向けたあなたの水や川への夢やアイディア溢れる作文、絵、イラストなどを一般部門(十六歳以上)とジュ

【応募先】建設省四国地方建設局 河川部河川計画課「水二十一物語」事務局 〒七六〇 香川県高松市 福岡町四一六二一三三 ☎〇八七八一五一一八〇六一

なお、詳しくは、建設省大洲工事事務所調査第一課(☎二四一五一八五)へお問い合わせください。



「原色にだんだん近く夏に入る」汀子。5月6日は立夏。日も風も星も町も緑のすがすがしい初夏になる。夏は初夏・仲夏・晩夏を三夏という。2日は八十八夜で茶摘みの盛りで、農家は猫の手も欲しい忙しさ。3日は憲法記念日。4日は休日。5日は子供の日で、ゴールデンウィーク。家族の絆を深め、青少年の健全育成の好機。共に語り、共に遊び楽しい家族生活を送り、21世紀を背負ってくれる青少年の育成に全町こぞって尽力して欲しい。10日は愛鳥週間であり、緑の週間でもある。天皇・皇后がおいでになる緑化大会は各県の持ち回りで、愛媛県の緑化大会は昭和41年に県内の有志が参列して緑化大会が実施されて、校長も参列の榮に浴した。

続いて、14日は第2日曜とあって母の日。母に愛のカーネーションを胸に飾り感謝し合う。5月はまさに家族団らんの月・青少年の健全育成の月である。しかし、昨今の社会情勢の不安はつのるばかり。円高・オウム真理教・サリン事件・警察庁長官の銃撃事件・いじめの多発等々。新年度を迎えた町行政も官民一体となり、心機一転、住みよい豊かな町づくりに総力を発揮して欲しい。

### 人口世帯数

人口をふやしましょう

	3月末現在	前月との比較
人口	10,775人 (男 5,060人 女 5,715人)	69人減 (男27人減 女42人減)
世帯数	3,733世帯	11世帯減

## 桂小米朝師匠を迎えて

### 健康フェスティバル

長浜町では、合併四十周年記念事業の一環として、五月十四日、ふれあい会館で第一回長浜町健康フェスティバルを開催します。

このフェスティバルは、皆さんの健康に対する関心を高めるとともに、健康づくりについて理解を深めようとするもので、桂小米朝師匠らによるお笑い医学講座や健康相談など、盛りだくさんな内容ですので、ご近所お誘いのうえご来場ください。

## 自衛官募集

### 陸・海・空

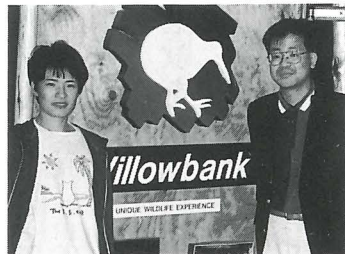


防衛庁では、平成七年三月高等学校卒業見込者を主対象に、陸・海・空自衛官(二等陸海空士)を募集します。

【応募資格】平成七年高等学校卒業予定、又は一八歳以上二十

七歳未満の男女  
 【給与】初任給(月額十五万七千円)期末、勤勉手当の他各種手当が勤務や勤務条件によって支給されます。  
 【衣食住】食事、宿舎費無料のほか、被服等もすべて無料で支給又は貸与されます。  
 【手当】特別退職手当  
 詳しくは、市町村または自衛隊愛媛地方連絡部へお問い合わせください。

### 今月のトップは村上晋悟さん・光代さんのカップル



## 結婚

3月届出分(敬称略)  
 住所氏名

長浜市 村上晋悟  
 八幡浜市 池上光代  
 白滝 須内寛  
 松山市 二宮加代子  
 下須戒 高野昌志  
 中島町 本郷由紀子

## お誕生おめでとう!!

3月届出分(敬称略)  
 住所 保護者氏名 続柄 児名

下須戒 柴田 昌彦 長男 敬大

## おくやみ

3月届出分(敬称略)  
 住所氏名 死亡時年齢

上老松 二宮 ミナヨ (八九)  
 長浜 鎌田 正子 (六三)  
 柴 窪 利則 (六二)  
 長浜 中谷 ヒナエ (八七)  
 黒田 西田 昌光 (六一)  
 戒 川 中野 富加 (八三)  
 出 海 土井 恭 (六八)  
 白滝 日野 好廣 (七〇)  
 沖 浦 武野 喜代子 (七三)  
 今 坊 後 藤 春雄 (五六)

## 編集後記

今坊の漁港内に建設していた「しおさい館」が、四月一日にオープンしました。この施設は、様々な健康器具や娯楽セットが配備されていますので、皆さんお気軽にご利用下さい。

なお、使用時間は、午前九時から午後五時までで、原則として土・日曜日(祝日と年末年始を含む)は休館日となっていますが、詳しくは、しおさい館(☎五二一〇四二二三)または、役場経済課(五二一〇一一一・(有)二二三)までお問い合わせください。

さて、五月は、ストレスや心の疲労を感じ、憂鬱を訴える人が増える時季です。適度な運動やゆつくりとお風呂に入るなど、体をリラックスさせて、新年度の生活を有意義に過ごしましょう。(い)